

今月のテーマは・「断捨離」

今から8年程余り前、夫の入院の付き添いの為、病院の近くに宿を借りていましたがコロナで面会禁止になりやむなく我家へ戻って来ました。さて、とりあえずすることもなく暇を持て余してました。ところが突然思い立った様に今より若い日はない、動けるうちに不要な物を片付けようと思い突如断捨離を始めました。食器は古い物は全部捨て、衣類は衣装ケースに入ったまま中味を確認しないで(二年間着ていなかった)捨てました。義父の納税組合長の時の感謝状、額縁に入って8個位飾ってあったのも捨てました。物置にあった真新しい丹前なども、敷布団、掛布団とにかく手あたり次第です。断捨離は迷わない事です。

深浦町 T・Nさん

先日、息子と台所の大掃除をし、いる物、いない物、グレイゾーン、売る物に分けて片付けしたら、スムーズにできました。でも、愛着のある食器はなかなか手放せなくて…。ホントは減らしたいのですが…。思い切りが大事なんですがね。

黒石市 S・Sさん

自分の物は捨てられないけど、他の人の物は捨てられる。とはいえ、食器やタオルの捨て時、靴や服の諦め時、本やCDを手放すタイミングなど、まだまだ迷います。子どもに負担をかけないように、退職したら断捨離しなくちゃと思うけど、まずは実家の片付けですね。(母が生活しているので手をかけられるのは一部ですが)

弘前市 T・Kさん

これまでで「やったー！」と断捨離したのは退職した時でした。ライフスタイルが変わるといらないものや合わないものがたくさんありました。しかし、処分したので物が減るかと思ったら、また少し増えているような…。ものへの執着心を断たないと本当の意味での断捨離は難しい。好きなものに囲まれて楽しく生活していくために、ものを増やさないようにプラマイナスゼロを意識して断捨離を続けていきたいと思っています。

八戸市 A・Aさん

捨てるとあれ使えたんじゃないかなってしてしまうので自分ではなかなか捨てられません。だから無料の配布物も使用する分だけいただいて使い切るようにしています。

六ヶ所村 M・Yさん

転勤族でしたので、楽に引越してできる物の量を心がけていました。子どもが増え、荷物は増え、片付ける時間もなく、断捨離とは遠い暮らしです。衣服のリサイクルボックスや寄付を利用して少しずつ減らしています。

弘前市 Y・Mさん

子どもが部屋の模様替えをはじめ不用品などを出し始めたのをきっかけに、自身の物もいろいろと捨てています。自分たちが居なくなつた時に子どもがこれを見てどう思うだろうか、大変な思いをしないだろうかと考えれば捨てておこう…。と思えるのはかどります。

六戸町 T・Kさん

定期的に衣類、食器類、書籍、断捨離しています。衣類は中央市民センターF断捨離受付所、食器類はたし方なく燃えないゴミ、書籍は一部、孫たちに送るか、燃えるゴミへ。地域のバザーなどに出すこともありですが、常に手放します。アルバムは7割方捨てました。ピアノは2、3年前に業者の方に買いとってもらいました。毎年調律してもらった良いピアノを7万円。どこか学校部活動に贈ることも考えましたが、配送とか面倒だということがわかり辞めました。私が弾くのが一番よかったのですが、ヘタだし、一日中TVをみている家族がいて練習も難しくどこかで役立ててもらった方がよいと思い…。未練が残りますが、青森市 三月うさぎさん



断捨離…ずっとしなければ！と思いつながら一体どこから手をつけて良いのかわからず結局毎回断念してしまいます。そして気がつけばまた増えて行く物の山…。子供の物も思い出が…と考えてしまつと全く捨てられず…悪循環です。助けてー

八戸市 Y・Kさん

家の中は、すっきり！断捨離したかのように。ところが物置きにはいつか使うかもしれない物、リメイクしようと思っている衣類、思い出いっぱいの物が捨てられずそのままに。貧乏性で困ります。むつ市 もったいないおばけさん

思い切った断捨離ができない私は常に少しずつ処分しています。が、今年の夏はあまりの暑さに苛々して思い切り処分してしまいました。

弘前市 まいペーすさん

自分だとなかなか処分できないものの、子供たちはバンバン処分してくれるのでたまには良いのかと思うようになりました。もちろん捨てられると困るものもあるのですが、必ずお互いの許可をとってから処分することになっています。お盆休みで帰ってきていた子供たちが、沢山リサイクルショップに持っていったって売ってきてくれました。帰りの昼食代くらいにはなつたようです。これからたまに処分する日を設けるのも良いと思います。

三沢市の組合員さん

何度か断捨離をした事はありません。その度に、物が少なくなつた直後は気分がスッキリして「あ、さっぱりした！」と思つたりするのですが、しばらく経つと「あれはどこいったっけ？」「あつ、断捨離したんだっけ？」とほんの少し後悔する事もあり…断捨離する事が必ずしも良い事とは言えないのかなあと思つたりもします。これからも、このサイクルは続くような気はします。

五戸町 H・Kさん

できるだけ物を増やさないよう断捨離を心がけております。性格上か少しずつ処分しています。

八戸市の組合員さん

12月号のテーマは「今年1年を振り返って」です。

12月号のテーマは、まだ少し早いと思いますが、2025年を振り返ってみてどうだったか教えてください。皆さんの周りでおこつた良いことや惜しかったこと、反省など、今年を振り返ってみて色々あったと思います。

氏名(よみがな)・組合員番号・掲載時のお名前を明記の上、ご応募ください。〆切は10月25日(消印有効)です。ご投稿お待ちしております。

テーマコーナーは、読者の皆さまからの投稿と、「はばたき」レポーターの皆さまのご協力で、紙面を作成しています。ご協力ありがとうございました。

宛先 おハガキの場合、〒038-00012 青森市柳川二丁目4-22 コープあおもり本部 広報担当宛て Eメールの場合は、habataki@coopaomori.comまでお寄せください。パズルの応募と二緒の投稿もお待ちしておりますので、よろしくお願ひします。(左の二次元QRコードを読み込んだ際、メールのアプリが起動しない場合は、お手数ですが、Eメールアドレスを直接入力頂き、ご投稿ください。)



▲はばたき宛てメールフォームこちらからも投稿できます。